平成31年度　都立学校・学校経営シート

校章	都立瑞穂農芸高等学校	全日制課程
	「生命（いのち）に学び夢を叶える」 Learn about life and realize your dreams」	

基本情報				
所在地	〒 190-1211 西多摩郡瑞穂町石畑2027番地	電話番号	042-557-0142	
アクセス	(1) JR八高線箱根ヶ崎駅より徒歩20分 (2) JR中央線立川・青梅線昭島駅北口より立川バス箱根ヶ崎駅行き（約45分）瑞穂町役場入口下車徒歩15分 (3) 西武新宿・拝島線柳沢・小平・東大和市駅より青梅車庫行、瑞穂町役場入口下車徒歩15分			
学科	畜産科学科、園芸科学科、食品科、生活デザイン科			
在籍生徒数	農業科314人(男子100人・女子214人)・家庭科204人（男子12人・女子192人）計518人			
教育課程の特徴	50分6時間授業、習熟度別指導（ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅰ・Ⅱ等）、少人数指導（数学Ⅰ・生物基礎・家庭基礎他）			
ホームページ	http://www.mizuho-h.metro.tokyo.jp/	自律経営推進予算 31年度(単位：万円)	4,981	
その他	アクティブラーニング推進校	校服	制服	男子・ブレザー(紺) 女子・ブレザー(紺)

基本情報																	
進路	実績	四年制大学	13%	短期大学	6%	専門学校	46%	就職	28%	その他	7%						
	特徴	希望する進路の実現に向けて全校的な取組。フリーターにしない指導															
主な部活動		野球部、バドミントン部、ソフトボール部、テニス部、弓道部、茶道部、華道部、演劇部、動物愛好部、バイオテクノロジー部、園芸部、食品研究部、服飾デザイン部															
学校評価		学校満足度：保護者96%、生徒75%、授業満足度72%、進路指導満足度70%															
入学者選抜情報	募集人員	推薦：農業各科10人、家庭科21人、一般：農業各科25人、家庭科49人															
	応募倍率	29年度入学生	推薦	園芸科学	1.40	30年度入学生	推薦	園芸科学	3.20	31年度入学生	推薦	園芸科学	3.10				
				畜産科学	3.00			畜産科学	4.00			畜産科学	3.70				
				食品	1.8			食品	3.10			食品	2.40				
				生活デザイン	2.52			生活デザイン	2.57			生活デザイン	2.43				
			学力検査	園芸科学	1.36		学力検査	園芸科学	1.48		学力検査	園芸科学	1.27				
				畜産科学	1.20			畜産科学	1.88			畜産科学	1.57				
				食品	1.12			食品	1.36			食品	1.15				
				生活デザイン	1.42			生活デザイン	1.16			生活デザイン	0.98				
	その他の特徴	男女別定員なし															
主な学校行事		体育祭(5月)、文化祭(11月)、修学旅行(3学年 4月)、マラソン大会(2月)															

目指す学校　校訓「至誠」「勤勉」「創造」に基づき、「生命（いのち）に学ぶ学校」としての特徴を発揮し、農業科教育と家庭科教育を通して、「わかる」「できる」「つかう」のステップで生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばし、豊かな心をもつ自立した社会人を育成する学校。

	今年度の重点目標	今年度の取組と自己評価
目標①	**キャリア教育に基づく、基礎学力の向上と専門教育の充実** ①すべての教科で言語能力の向上を通じて論理的に考える力を付けさせ、アクティブラーニング推進校（2年目）として授業・実習の改善を学校全体として取り組む。 ②学力・技能スタンダードに基づき、各科目で設定した内容の学習内容の定着を図り、基礎学力の向上と専門分野の資格取得を目指す。	①普通教科は、学力スタンダードに基づき、定期考査で目標に達していない生徒に対しては、課題等を実施し繰り返し指導をした。専門教科は、技能スタンダードに基づき、資格取得を図った。（資格取得者数672人　1.3/一人）　また、言語能力の向上ため、各種コンテスト・意見発表等に参加し、入賞を果たした。（図書館調べるコンクール優良賞、） ②AL推進校として研修会・先進校視察・研究授業を実施し、AL型の授業を全教員が取り入れ授業改善を図った。
目標②	**「身に付けさせる規律・規範」に基づいた生活指導の実践** ①身だしなみや挨拶の指導を徹底し、礼儀と節度を身に付けさせる。 ②教室内の環境を整え、全生徒が授業規律を順守するよう指導する。 ③遅刻・欠席・早退の指導を通じて基本的な生活習慣の確立を図る。 ④創立70周年式典を通して、母校愛の醸成を図る。	基本的生活習慣を身に付ける指導を全教員の共通理解の下、年間を通して組織的な指導を行った。 ①学校評価アンケートでも9割近くの生徒が「頭髪や服装の校則を守っている。」と答え、大多数が守り、規範意識が醸成されてきた。若干であるが染髪してしまう生徒がいるが、学年、学科、生活指導部と連携をし、保護者とも協力を得ながら改善を図っている。②遅刻について、「時間を守る」「遅刻をしない」という意識を高める指導と、学年、生活指導部による個別遅刻指導、朝の校門指導などの結果、年間30回以上の生徒が7名であった。1日1クラス当たりの遅刻数も、0.71であった。 ④創立70周年記念式典では、マスコットキャラクター発表やプロジェクト活動など学習成果の発表をとおして母校愛を醸成させた。
目標③	**進路指導の充実** ①高い志をもったキャリア教育・進路指導を実践し、生徒が希望する進路実現を目指す。（大学・短大進学者率30%以上、就職第一希望内定率80%以上） ②進学希望者の増加に対応するため、1、2年生は基礎学力向上、3年生には、希望進路に対応した組織的な指導を行う。	①キャリア教育に基づく進路指導の充実を図り、卒業生の98%が進路決定をした。大学は、東京農業大学（3名）、酪農学園大（2名）、日本獣医生命科学大学（3名）など農学系大学に進学し、短大は、保育、幼児系を中心に進学した。また、将来農業者を目指して11名が農業者大学校へ進学した。就職は、森永乳業、山崎製パン、敷島製パンなど一部上場企業や農協などに採用が決まった。（大学・短大26%、専門40%、就職28%、その他6%） ②就職者向けの面接指導を組織的に実施し、就職希望者全員が内定した。

数値目標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	資格・検定合格者数（延人数）	520	694	540	675	750	727	750	672	750	750	750
目標②	年間遅刻30回以上の生徒数を減少させる（人）	10	17	10	5	5	10	5	7	5	5	5
目標③	希望進路決定率（%）	100	96	100	100	100	100	100	100	100	100	100